

中国の食糧輸入

2021年も高い水準に

政府が対策するも追いつけず

中国の食糧問題の今後を展望

寄稿



大東文化大学外国語学部准教授
森路末央氏

世界の食糧貿易のシフトを促める中国の食糧輸入動向は、世界の食糧需給バランスに影響をもたらすため、注目されている。とりわけ、近年のトウモロコシと大豆の輸入急増が話題となったが、21年もトウモロコシ輸入量が前年比2・5倍増になるなど大きな動きがあった。本稿では、21年の中国の食糧関連の最新データ、輸入増の背景、政府の対応策をとりまとめ、中国の食糧問題の今後を展望する。

21年通年の食糧関連主要データ

中国・農業農村部は2022年1月20日開催の農業農村経済運営状況記者会見において21年通年の食糧関連主要データを発表した。食糧の生産量は6億8285万t(前年比2・0%増、同1335万t増)、作付面積は17億6400万㎡(同0・7%増、同1295万㎡増、1ha15公シの作付面積は前年比5・0%増の4332万ha(6億4980万㎡)、生産量は同4・5%増の2億7250万tだった。輸入量は09年にわずかに4万t、10年以降100〜500万tで推移してきたが、2021年は前年比15・0%減の3・8%減の9652万t(1億2440万㎡)となった。大豆の輸入は前年比16・3%減の1640万t(2億2400万㎡)となった。小麦は前年比1・3%減の977万t(1億3900万㎡)となった。トウモロコシは前年比2・5倍増の1705万t(2億3800万㎡)となった。小麦は前年比1・3%減の977万t(1億3900万㎡)となった。トウモロコシは前年比2・5倍増の1705万t(2億3800万㎡)となった。

前年比2.5倍増に

大豆輸入

2年連続高水準に

2021年の大豆の作付面積は前年比15・0%減の3・8%減の9652万t(1億2440万㎡)となった。大豆の輸入は前年比16・3%減の1640万t(2億2400万㎡)となった。小麦は前年比1・3%減の977万t(1億3900万㎡)となった。トウモロコシは前年比2・5倍増の1705万t(2億3800万㎡)となった。

このように、中国の食糧輸入は2年連続高い水準となった。中期に中国のトウモロコシは低価格で下し供給の逼迫を予測されている。政府は食糧の安定生産・生産量6億5000万t以上、トウモロコシ生産の安定化、大豆と搾油作物の生産拡大を掲げ、多角的な対策を講じている。具体的対策として、主として作付面積の増加と農業技術支援の強化(消費の無駄ゼロ対策)飼料代替品目(飼料用穀物)の増加を挙げ、輸入拡大が図られる。

多角的に対応する政府

飼料用穀物

需要の高まり続く

トウモロコシ輸入

ピークアウトの兆しか

22年の展望

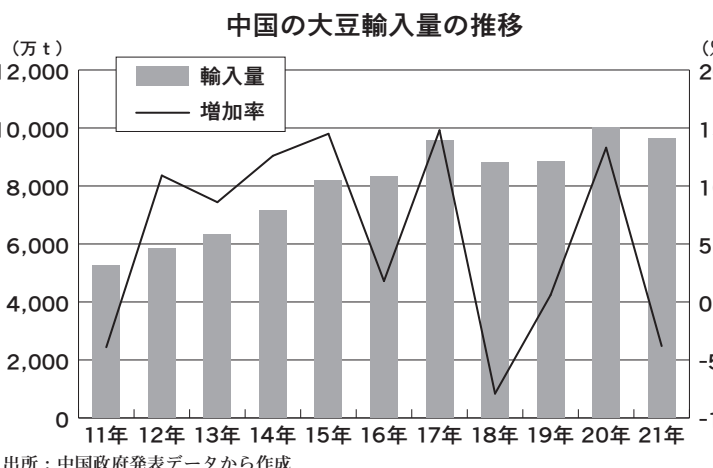
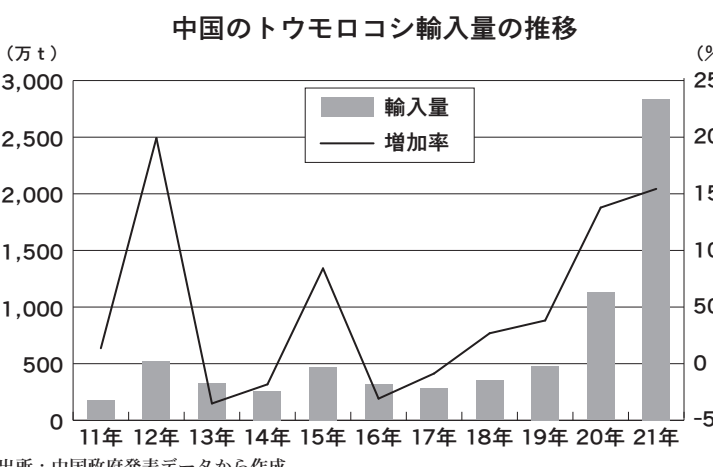
21年の展望

22年の展望

22年の展望

22年の展望

22年の展望



中国の食糧生産・輸入状況(2021年) (単位:万ha,万トン,%)

作物	作付面積	生産量	輸入量	前年比	12月	前月比
食糧	176,400	68,285	20	16,454	181	1,360
小麦	2,992	-0.5	21,284	0.5	496	687
大豆	2,291	-2.0	13,434	0.1	977	166
トウモロコシ	4,332	5.0	27,250	4.5	2,835	152.2
大麦	840	-15.0	1,640	-16.3	9,652	-3.8
雑穀	111	11.0	408	14.9	956	71

2021年の大豆の作付面積は前年比15・0%減の3・8%減の9652万t(1億2440万㎡)となった。大豆の輸入は前年比16・3%減の1640万t(2億2400万㎡)となった。小麦は前年比1・3%減の977万t(1億3900万㎡)となった。トウモロコシは前年比2・5倍増の1705万t(2億3800万㎡)となった。

このように、中国の食糧輸入は2年連続高い水準となった。中期に中国のトウモロコシは低価格で下し供給の逼迫を予測されている。政府は食糧の安定生産・生産量6億5000万t以上、トウモロコシ生産の安定化、大豆と搾油作物の生産拡大を掲げ、多角的な対策を講じている。具体的対策として、主として作付面積の増加と農業技術支援の強化(消費の無駄ゼロ対策)飼料代替品目(飼料用穀物)の増加を挙げ、輸入拡大が図られる。

このように、中国の食糧輸入は2年連続高い水準となった。中期に中国のトウモロコシは低価格で下し供給の逼迫を予測されている。政府は食糧の安定生産・生産量6億5000万t以上、トウモロコシ生産の安定化、大豆と搾油作物の生産拡大を掲げ、多角的な対策を講じている。具体的対策として、主として作付面積の増加と農業技術支援の強化(消費の無駄ゼロ対策)飼料代替品目(飼料用穀物)の増加を挙げ、輸入拡大が図られる。

このように、中国の食糧輸入は2年連続高い水準となった。中期に中国のトウモロコシは低価格で下し供給の逼迫を予測されている。政府は食糧の安定生産・生産量6億5000万t以上、トウモロコシ生産の安定化、大豆と搾油作物の生産拡大を掲げ、多角的な対策を講じている。具体的対策として、主として作付面積の増加と農業技術支援の強化(消費の無駄ゼロ対策)飼料代替品目(飼料用穀物)の増加を挙げ、輸入拡大が図られる。

このように、中国の食糧輸入は2年連続高い水準となった。中期に中国のトウモロコシは低価格で下し供給の逼迫を予測されている。政府は食糧の安定生産・生産量6億5000万t以上、トウモロコシ生産の安定化、大豆と搾油作物の生産拡大を掲げ、多角的な対策を講じている。具体的対策として、主として作付面積の増加と農業技術支援の強化(消費の無駄ゼロ対策)飼料代替品目(飼料用穀物)の増加を挙げ、輸入拡大が図られる。

「100年も先のことは、わからない」
なんて言うのはやめよう。
そう決めました。

サントリー
天然水の森
PROJECT.

サントリーの天然水は、森に降った雨が、
およそ20年かけて
森の大地でゆっくり濾過され、
ミネラル分を授かって
おいしくなった地下水。
健やかな森の力を借りて生まれます。
天然水を未来につなぐために、
森を元気にする。
それが私たちの大事な仕事になりました。
これからも、ずっとずっと
水と生きていけますように。

水と生きる **suntory**

天然水の森 検索